I·O DATA

B-MANU200170-04

USB-FDXシリーズ はじめにお読みください

1.動作環境を確認しよう

対応機種および対応OS

本製品は、USBポートを搭載した以下の機種で動作可能です。
より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
⇒ http://www.iodata.jp/pio/

対応機種※1	対応OS		USB-FDX1	USB-FDX2BK	USB-FDX1A、USB-FDX1BK、USB-FDX2、USB-FDX4、USB-FDX4BK
DOS/Vマシン	Windows	Vista®※2	○	○	○
		XP※2	○	○	○
		2000	○	○	○
		Me	○	○	○
		98(SE含む)※3	○	○※4	○※4
※3 Macintoshシリーズ	Mac OS	X(10.1～10.5)	○※5	○	○
		9(9.0.4～9.2.2)	○	○	○
		8.6	–	–	○※4

※1 サスペンド／スタンバイ／スリープなどの省電力モードへの対応については、サポート対象外となります。
※2 添付ソフト「DiskRefresher Deluxe LE for Removable Device」は32bit版のみ対応しております。
※3 添付ソフト「DiskRefresher Deluxe LE for Removable Device」は対応しておりません。
※4 「USB-FDXシリーズサポートソフト」に収録されているドライバソフトを**パソコンに取り付ける前に**インストールする必要があります。インストール時には、CD-ROMドライブが必要です。CD-ROMドライブがない場合は、弊社ホームページよりダウンロードしてください。
⇒ http://www.iodata.jp/lib/
※5 USB-FDX1はMac OS 10.4/10.5に対応しておりません。

対応フロッピーディスク

◎:リード/ライト/フォーマット可、○:リード/ライト可、－:非対応

フォーマット※1	メディア	Windows					Mac OS※4		
		Vista®	XP	2000	Me	98(SE含む)	X	9	8※3
FAT(MS-DOS)	1.44MB(2HD)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	1.25MB※2(2HD)	○	○	◎	○	○	–	–	–
	720KB(2DD)	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
HFS(Mac OS標準)	1.44MB(2HD)	–	–	–	–	–	◎	◎	◎
	720KB(2DD)	–	–	–	–	–	◎	–	–

※1 表に記載されていないメディアフォーマット形式のフロッピーディスクは非対応です。
※2 認識するまでに若干時間がかかる場合があります。
※3 USB-FDX1およびUSB-FDX2BKは非対応です。
※4 Macintosh 800KB形式のフロッピーディスクは非対応です。

フロッピーディスク起動確認済み機種について

本製品に挿入したフロッピーディスクからの起動に対応している機種については、以下の弊社ホームページにてご確認ください。

http://www.iodata.jp/prod/storage/fd/index.htm

(本製品のページを開き、【USBブート対応機種】のリンクをクリックしてください。)

2.内容物を確認しよう

万が一不足品がございましたら弊社サポートセンターまで御連絡ください。

- ☐ **FDドライブ(1台)**
- ☐ **USB-FDXシリーズ サポートソフトCD-ROM(1枚)**
- ☑ **はじめにお読みください (1枚:本紙)**

ハードウェア保証書について

【ハードウェア保証書】は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく際に必要となりますので、大切に保管してください。



3.画面で見るマニュアルを読んで使ってみよう

本製品の取扱方法については、添付のCD-ROMに「画面で見るマニュアル」として収録しています。ご使用になる前に必ずお読みください。
※CD-ROMドライブがない場合は、弊社ホームページよりご覧ください
⇒ http://www.iodata.jp/support/manual/

ドライバインストールの要・不要を確認して下さい

製品および環境によってドライバのインストールが必要です。
(下記のインストール表で[必要]となっている場合)
また、本製品を取り付ける前にドライバのインストールが必要な場合があります。本製品を取り付ける前に必ず、画面で見るマニュアルでインストール方法をご確認ください。

対応OS＼製品型番		USB-FDX1	USB-FDX2BK	USB-FDX1A、USB-FDX1BK、USB-FDX2、USB-FDX4、USB-FDX4BK
Windows	Vista®	不要	不要	不要
	XP	不要	不要	不要
	2000	**必要**	不要	不要
	Me	不要	不要	不要
	98(SE含む)	**必要**	**必要**	**必要**
Mac OS	X(10.1～10.5)	不要	不要	不要
	9(9.0.4～9.2.2)	不要	不要	不要
	8.6	–	–	**必要**

画面で見るマニュアルの起動方法

Windowsの場合

①添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
②表示されたメニューからお使いの製品型番をクリックします。
※自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Autorun] ([Autorun.exe])を起動してください。
③[画面で見るマニュアルを参照する]をクリックします。

Mac OSの場合

①添付のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
②ルートフォルダ内の「画面で見るマニュアル(index.htm)」を開きます。

仕様

製品型番	USB-FDX1	USB-FDX1A、USB-FDX1BK	USB-FDX2	USB-FDX2BK	USB-FDX4、USB-FDX4BK
インターフェイス	USB 2.0/USB 1.1対応(Full-Speed 12Mbps)対応 ※USB 2.0 Hi-Speed 480Mbps(最大)ではありません。				
動作温度	+5～+35℃(パソコンの動作する範囲であること)				
動作湿度	20 ～ 80%(ただし結露なきこと)				
本体サイズ	103.0(W)×142.0(D)×17.0(H)mm	102.5(W)×142.0(D)×17.0(H)mm	103.5(W)×142.0(D)×17.0(H)mm	103.0(W)×140.0(D)×17.6(H)mm	102.5(W)×140.0(D)×18.0(H)mm
質量	約280g	約245g	約290g	約255g	約270g

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく製品です。
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

フロッピーディスクの取り扱いについて

- ●フロッピーディスク内部に直接触れないでください。フロッピーディスクが故障する原因となります。
- ●フロッピーディスクの金属シャッター部分にラベルを貼らないでください。本製品およびフロッピーディスクが故障する原因になります。
- ●ラベルの剥がれやめくれがないか十分にご確認ください。ラベルの貼り付けが不十分なフロッピーディスクを挿入すると内部でドライブ機構部に貼り付き、取り出しできなくなる場合があります。
- ●ラベルを2重3重に重ねて貼らないでください。本製品内部でラベルがはがれ、本製品が故障する原因となります。
- ●フロッピーディスクへのアクセス中は絶対にイジェクトや本製品の取り外し、パソコンのリセットや電源を切ったりしないでください。記録されたファイルの読み書きができなくなったり、フロッピーディスクが傷つき、使用不可能になる場合があります。
- ●フロッピーディスクの金属シャッター部分を持たないでください。人体にたまった静電気が本製品内部に放電され、本製品が故障する原因となります。
- ●誤動作や故障等によってファイルが破壊された場合、復旧することはできません。記録されたデータやプログラムファイルはあらかじめバックアップをとるようにしてください。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈危険、警告、注意表示〉

⚠ 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。	⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉

△ この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

⊘ この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

<例>「発火注意」を表す絵表示

<例>「分解禁止」を表す絵表示

<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 危険

本製品を修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

⚠ 警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本製品を取り付ける場合は、必ず画面で見るマニュアルで接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
- ●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。
  故障や動作不良の原因になります。
- ●接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

本製品の取り付け・取り外しの際は、必ず画面で見るマニュアルで方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

本体を濡らさないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

濡れた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

⚠ 注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
フロッピーディスクやハードディスク、MOディスクは消耗品です。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
- ●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所　●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所　●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
- ●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
- ●水気の多い場所(台所、浴室など)　●傾いた場所　●腐食性ガス雰囲気中(Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NO_xなど)　●静電気の影響の強い場所

≪使用時のみの制限≫
- ●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
- ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

アクセスランプ点灯中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。
  故障の原因となります。

本製品を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。
そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

お問い合わせ

1. 添付CD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルの【困ったときには】を確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/
3. それでも解決しなかったら　サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター

TEL[東京] **03-3254-1095**
TEL[金沢] **076-260-3688**
FAX[東京] **03-3254-9055**
FAX[金沢] **076-260-3360**
[受付時間] 9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理を依頼される前に、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
- ■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
  ※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
- ■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
  ※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
- ■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.これらを用意してください。
- ■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
  ※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
- ■下の内容を書いたもの
  - ・返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]
  - ・日中にご連絡できるお電話番号
  - ・ご使用環境(機器構成、OSなど)
  - ・故障状況(どうなったか)

3.修理品を梱包してください。
- ■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
- ■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
  ※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

4.修理をご依頼ください
- ■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
  ※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
- ■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

ご注意

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windows、Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●Apple, Macintoshは、米国Apple Inc.の登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/
2008.05.27
Copyright © 2005-2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.

PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用しています